新たな専門医の仕組みにおける広告について

事務局提出資料2

第1回事務局提出資料を修正

<論点>

- ①基本領域・サブスペシャルティ領域(I・II)(第三者機関が認定する専門医)の広告について、どう考えるか。
- ②<u>基本領域・サブスペシャルティ領域(I・II)(学会認定から第三者機関認定へ移行中の専門医)</u>の広告について、どう考えるか。(※移行期間に、具体的な時限を設定するか。)
- ③基本領域・サブスペシャルティ領域以外の領域(Ⅲ)(学会が認定する専門医)の広告について、どう考えるか。

~(社)日本専門医制評価・認定機構が認定している専門医の現況~

※下線は、広告可能な専門医資格

(以下の他、未加盟学会による熱傷、気管支鏡、レーザー専門医があり、全55資格)

<Ⅲ 機構に加盟している学会の I・Ⅱ以外の専門医>

小児神経、大腸肛門病、消化器内視鏡、気管食道科、生殖医療、周産期(新生児)、臨床遺伝、超音波、核医学、漢方、透析、がん薬物療法、一般病院連携精神医学、ペインクリニック、心療内科、細胞診、乳腺、脳血管内治療、婦人科腫瘍心身医療、集中治療、臨床薬理、輸血・細胞治療、温泉療法、産業衛生、病態栄養、血漿交換療法、脳卒中、放射線治療、てんかん、IVR、頭痛、肝胆膵外科高度技能、脈管、人間ドック健診、高血圧、手外科、総合健診、心血管インターベンション、小児循環器、家庭医療・頭頸部がん

< Ⅱ サブスペシャルティ領域として認定している専門医>

消化器病・循環器・呼吸器・血液・内分泌代謝科・糖尿病・腎臓・肝臓・アレルギー・感染症・老年病・神経内科・リウマチ・ 消化器外科・呼吸器外科・心臓血管外科・小児外科

< I 基本領域として認定している専門医 >

総合内科・小児科・皮膚科・外科・整形外科・脳神経外科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・放射線科・ 形成外科・麻酔科・救急科・リハビリテーション科・病理・臨床検査・精神科

広告可能な専門医資格に関する規定について

医療を受ける者による医療に関する適切な選択に資する観点から、次に掲げる研修体制、試験制度その他の事項に関する基準に適合するものとして厚生労働大臣に届け出た団体が認定する専門性資格を広告可能としている。

* 現在、広告可能な医師の専門医資格は、55資格

- 一 学術団体として法人格を有していること
- 二 会員数が1000人以上であり、かつ、その8割以上が当該認定に係る医療 従事者であること
- 三 一定の活動実績を有し、かつ、その内容を公表していること
- 四 外部からの問い合わせに対応できる体制が整備されていること
- 五 当該認定に係る医療従事者の専門性に関する資格(以下「資格」という。) の取得条件を公表していること
- 六 資格の認定に際して、医師、歯科医師、薬剤師においては5年以上、看護師その他の医療従事者においては3年以上の研修の受講を条件としていること
- 七 資格の認定に際して適正な試験を実施していること
- 八 資格を定期的に更新する制度を設けていること
- 九 会員及び資格を認定した医療従事者の名簿が公表されていること

広告可能な専門医

資格名の数55(団体の数57)(平成23年8月23日現在)

〇日本整形外科学会 〇日本皮膚科学会 〇日本麻酔科学会 〇日本医学放射線学会 〇日本眼科学会 〇日本産科婦人科学会 〇日本耳鼻咽喉科学会 〇日本泌尿器科学会 〇日本形成外科学会 〇日本病理学会 〇日本内科学会 〇日本外科学会 〇日本糖尿病学会 〇日本肝臓学会 〇日本感染症学会 〇日本救急医学会 〇日本血液学会 〇日本循環器学会 〇日本呼吸器学会 〇日本消化器病学会 〇日本腎臓学会 〇日本小児科学会 〇日本内分泌学会 〇日本消化器外科学会 〇日本超音波医学会 〇日本臨床細胞学会 〇日本透析医学会

〇日本脳神経外科学会

整形外科専門医 皮膚科専門医 麻酔科専門医 放射線科専門医 眼科専門医 産婦人科専門医 耳鼻咽喉科専門医 泌尿器科専門医 形成外科専門医 病理専門医 総合内科専門医 外科専門医 糖尿病専門医 肝臓専門医 感染症専門医 救急科専門医 血液専門医 循環器専門医 呼吸器専門医 消化器病専門医 腎臓専門医 小児科専門医 内分泌代謝科専門医 消化器外科専門医 超音波専門医 細胞診専門医 透析専門医 脳神経外科専門医

リハビリテーション科専門医 〇日本リハビリテーション医学会 〇日本老年医学会 老年病専門医 心臓血管外科専門医 〇日本胸部外科学会 〇日本血管外科学会 心臓血管外科専門医 〇日本心臓血管外科学会 心臓血管外科専門医 〇日本胸部外科学会 呼吸器外科専門医 〇日本呼吸器外科学会 呼吸器外科専門医 〇日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医 〇日本小児外科学会 小児外科専門医 神経内科専門医 〇日本神経学会 リウマチ専門医 〇日本リウマチ学会 乳腺専門医 〇日本乳癌学会 〇日本人類遺伝学会 臨床遺伝専門医 〇日本東洋医学会 漢方専門医 〇日本レーザー医学会 レーザー専門医 〇日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医 アレルギー専門医 〇日本アレルギー学会 〇日本核医学会 核医学専門医 〇日本気管食道科学会 気管食道科専門医 〇日本大腸肛門病学会 大腸肛門病専門医 〇日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医 〇日本ペインクリニック学会 ペインクリニック専門医 〇日本熱傷学会 熱傷専門医 〇日本脳神経血管内治療学会 脳血管内治療専門医 〇日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医 〇日本周産期:新生児医学会 周産期(新生児)専門医 〇日本生殖医学会 生殖医療専門医 〇日本小児神経学会 小児神経専門医 〇日本心療内科学会 心療内科専門医

〇日本総合病院精神医学会

門医

一般病院連携精神医学専